

## 令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果から見える子どもたちの姿

函南町立函南中学校

令和3年5月27日（木）に中学3年生を対象に実施された『全国学力・学習状況調査』の結果について、本校の概要をお知らせします。

周知のように、本調査は「子どもたちの学力や学習・生活状況を把握・分析し、指導の充実や学習状況の改善に役立てる」ことを目的としています。つまり、この結果をもとに学校と家庭が連携しながら、子どもたちの学力向上や豊かな心の育成、規則正しい生活習慣の定着等をめざしていくことが望まれます。以下に、調査結果から見える本校の子どもたちの姿をまとめましたので、各家庭で話題にさせていただきますようお願いいたします。

なお、本調査結果から見えたことは、あくまでも学力の特定の一部分であり、この調査から得られたことがすべての教育活動を評価するものではないことをご理解ください。

### 1 学力調査結果の概要

#### ① 教科に関する調査結果（全国との平均正答率の比較）

平均正答率	国語	数学
R3	○	○

◎ 全国+2.0ポイント以上  
○ 全国±1.9ポイント以内  
△ 全国-2.0ポイント以下

#### ② 領域・観点・問題形式別の回答状況（全国との平均正答率の比較）

各領域（観点）別・問題形式別ともに全国の正答率と同程度です。「伝えたい事柄を相手に効果的に伝わるように書く」ことについて、全国を大きく上回っています。「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ」ことが課題です。

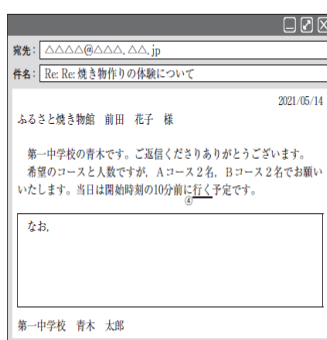
領域（観点）別 平均正答率	国語			
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語に関すること
R3	○	○	○	○

問題形式別 平均正答率	国語		
	選択式	短答式	記述式
R3	○	○	○

※国語については、領域と観点が一致した項目になっています。

#### 【正答率が高かった問題】

焼き物づくり体験の依頼についてメールでやりとりをしています。  
「持ち物と服装について」  
「写真撮影の許可」  
の2点について、相手に失礼のないように適切な文面で書く問題です。



#### （解答例）

事前に教えていただきたいことがあります。当日の持ち物と服装について何か気をつけることはありますか。また、体験している様子を写真撮影することはできますか。今回の学習を通して、多くのことを学びたいと思っています。よろしくお願いします。

「与えられたデータから中央値を求める」ことについて、全国を大きく上回っています。また、計算等の技能をみる問題は定着しています。「目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する」ことに課題があります。

領域別 平均正答率	数学			
	数と式	図形	関数	資料の活用
R3	○	○	○	◎

観点別 平均正答率	数学		
	見方・考え方	技能	知識・理解
R3	○	◎	△

問題形式別 平均正答率	数学		
	選択式	短答式	記述式
R3	△	○	○

【正答率が高かった問題】

5 下の記録は、ある中学校の男子生徒10人が反復横とびを20秒間行ったときの結果を、回数の少ない方から順に並べたものです。

記録

43	46	46	52	53	55	56	56	56	57
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

(単位：回)

反復横とびの記録の中央値を求めなさい。

(解答) 5 4

【正答率が低かった問題】

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35

(解答例)

$$4(n+3)$$

$n+3$ は自然数なので、 $4(n+3)$ は4の倍数である。よって、四角で4つの数を囲むとき、4つの数の和は、いつでも4の倍数である。

説明

$n$ を自然数として、四角で囲んだ4つの数のうち、左上の数を $n$ とすると、右上の数は $n+1$ 、左下の数は $n+5$ 、右下の数は $n+6$ と表される。これら4つの数の和は、

$$n+(n+1)+(n+5)+(n+6)$$

総評

調査結果から、国語・数学ともに全国の平均正答率と同程度であることがわかります。国語では、「文章を読み取って表現すること」にやや苦手意識があるようです。読書習慣を身につけるとともに、授業の中で自分の意見を表現する活動を取り入れていきます。数学では、「知識を利用して説明すること」に弱さがあるようです。平素の授業から、問題解決の方法を考え、数学的に説明するような場面を取り入れていきます。

2 生徒質問紙の結果

観点	全国平均との比較
国語への関心等	◎
数学への関心等	◎
英語への関心等	○
生活習慣	△
学習習慣	○
自尊感情	◎
規範意識	◎
コロナ対応	○
ICTの活用	◎

大切にしたい姿

- ・将来の夢や目標を持っている
- ・自分の思っていることを言葉で表すことができる
- ・人が困っているときは、進んで助けている
- ・自分には良いところがあると思う
- ・地域や社会をよくするために何をすべきか考えている
- ・授業の内容はよく分かる
- ・学習を見直し、次の学習に生かしている

改善したい姿

- ・朝食を毎日食べている
- ・平日、休日の家庭学習の時間をしっかりとっている
- ・コロナ禍においても規則正しい生活をおくっている



～調査結果をご家庭での話題の種に～



生徒質問紙の結果を全国平均と比べたところ、学習への意欲や取り組み方はとてもよく、授業にも前向きに取り組んでいることが伝わってきました。また、将来の夢や希望を持っている生徒が多く、自尊感情も高いことがわかりました。

本校の学校教育目標「夢や希望の実現に向けて共に高め合う生徒」の実現に向けて、今後も学校と家庭が連携をとりながら、生徒一人ひとりの健やかな成長を支えていければと思います。

課題となる項目として、子どもたちの「学習習慣と生活習慣の改善」が挙げられます。コロナ禍で新しい生活様式が叫ばれていますが、毎日の生活の安定が子どもたちの心身の健やかな成長へとつながります。「早寝・早起き・朝ご飯」、「やるべきことをやってから自分の時間にする」等、もう一度習慣づくりについてご家庭で話題にしていいただければと思います。

